

## 授業力部会

### 1 活動方針

- (1)活用型授業のできる教員の育成
- (2)言語活動を大切にしたい指導方法の工夫
- (3)確かな学力を育てるための系統的な指導の構築
- (4)意欲的に学習に参加する態度を引き出す授業改善

### 2 活動内容

- (1)授業のユニバーサルデザイン化に向けて

①夏季全体研修会において、ユニバーサルデザインを焦点化した授業の完成  
全体研修会

#### 平成 26 年度

講演 演題「小中連携」  
講師 原 清治 氏（佛教大学教授）  
各領域部会報告  
分散会 テーマ「授業で大切にしていること」  
小中混合グループで交流・K J法でまとめ



#### 平成 27 年度

講演を聴き、グループ討議で小中教員の交流  
講演 演題「授業のユニバーサルデザイン ～小中の連携を通じて～」  
講師 西村光博 教諭（山口大学教育学部附属山口小学校）  
グループ討議「授業のユニバーサルデザインをどのように作っていくか」  
小中教員を混合6グループに分けてK J法を使ってまとめていく  
→ 各グループのまとめを一覧にして授業力部会で検討

#### 平成 28 年度

ユニバーサルデザインを中心とした指導案の全員作成・発表・交流

- ア 授業の「めあて・ねらい」の確認
- イ 「振り返り」の方法の確認
- ウ 活動形態の工夫確認
- エ 教材・教具の工夫確認



- ②ユニバーサルデザインチェックシートの作成

草内小が作成したシートを参考に各校で試案を作成  
各校におけるチェックシートの完成

③授業参観記録から授業改善に活かす取組

授業参観用紙を公開授業の時に全員が記入

ユニバーサルデザインを意識した授業の実践及びその焦点化を図る。

④指導案の交流 → ブロック内の公開授業指導案を集めて指導案集を作成

(2) 小中9年間を意識した指導に向けて

指導内容の系統図の作成 → 教科書会社の作成した図を利用

(算数・数学、理科)

系統図の周知徹底

(3) 冊子の作成

「小中連携を通した学力向上に向けて ～目指そう 実践、活かそう研修～」

Tips 集 … これまでの公開授業、研修会で交流した内容をまとめて提示

指導案集 … 各校各学年の指導案（指導細案、草内小フローシート）

系統図 … 算数・数学 と 理科

### 3 今後も活用できる内容

授業のユニバーサルデザイン化に向けた取組

(1) 学習環境のユニバーサルデザイン化

授業の流れを視覚化するカードの整備

指示の明確化、場面の切り替えをはっきり示し、児童生徒の自主性を引き出すと同時に  
授業規律の確立を目指す。

(2) 指導内容のユニバーサルデザイン化

ユニバーサルデザインチェックシートの活用

教員の意識向上、授業改善

Tips 集（授業力部会作成冊子）の活用

授業改善内容の明確化

ア「めあて・ねらい」と「振り返り」の明確な提示

イ活動形態の工夫をしている。

ウ教材・教具を工夫している。

全教員の授業力向上

### 4 今後の研究課題

(1) 個々の教員の授業力アップへ

(2) 授業力アップから学力アップへ

(3) 3校の特徴を活かしながら合理的な小中連携への模索